

○ 実の付き方

球果

円錐果ともいいます。裸植物のスギやマツの果実のように雌花の球花が発達して、厚く木質になった多数のりん片が中の軸のまわりに密についていて、全体が球形か円錐形になっています。(リュウキュウマツなど)

堅果

果皮が乾燥して堅く、裂開しません。また種子から離れ易くなっています。(オキナフウラジロガシ、スダジイなど)



リュウキュウマツ



オキナフウラジロガシ



スダジイ

核果(石果)

果実の外果皮が薄く、多肉の中果皮があり、その中に石のように堅い核があります。種子は核の中にあります。(テリハボク、モモタマナなど)

液果(漿果)

中果皮、内果皮が水分の多い肉質でやわらかく、熟しても裂けません。また、多少堅い種子があります。(オールドガキ、フクギなど)



テリハボク



モモタマナ



オールドガキ



フクギ

そう果

種子のように見える果実で果皮は薄い膜質で熟すると乾燥しますが裂けません。(サカキカズラ、リュウキュウトベラなど)

集合果

(多花果、複果)

いくつか集まった花の子房が熟して全体で1つの果実のように見えるものです。(アダン、ヤエヤマアオキなど)



サカキカズラ



リュウキュウトベラ



アダン



ヤエヤマアオキ